

◇課題◇返却されたプリント（遠近法のしくみ・ポスターのアイデア）の見直し

4月に配布されたプリントです。まだやっていない人は今からでもやりましょう

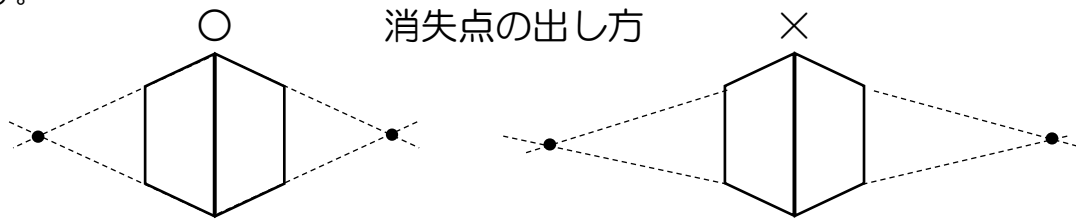
Step 1

遠近法のプリントを見直そう（授業で小テストあり）

- ① 「2 大小と位置による遠近」で大きさに差がない人が多くいました。思い切って大きさに差をつけましょう。また位置は地面に接しているところの位置が大切なので茎を描いて、地面に接しているところの位置を意識しましょう（花の位置ではない）
- ② 「4 線遠近法」の一点透視図法と二点透視図法の絵に、窓・他の建物、道、街路樹、雲、など色々なものを正しく書き込みましょう。
配られている遠近法の解説を見ながらやると良いです。（後でテストをする予定です）

<ポイント>

- ① 必ず消失点を描いてから、他のものを描きましょう。
- ② 消失点から直線を伸ばしたところに、窓枠や、道などを描くと正しく遠近法で絵が描けます。



Step 2

ポスターのアイデアのプリントを見直し、ポスターのデザインを練り直して、デザインの決定に生かす(4月8日に出た課題に生かしてください)

- ① 制作条件とずれているアイデアになってしまった人はもう一度考え直そう。
薬物乱用防止→紙を縦長に使う
下水道の日→上水道ではない。節水のポスターは意味が違ってしまいます
※作るのは、「家庭の日」「薬物乱用防止」「下水道の日」「明るい選挙啓発」「3R推進」「地球温暖化防止」のどれかです。
- ② 訴えたいことが具体的でない人が多くいました。（訴えたいこと⇒薬物乱用防止では具体的ではありません）しっかり何を訴えるのか決めて、デザインを練り直しましょう。

（重要！！）

※ポスターのアイデアのプリントは評価に入ります。もう一度提出することも可能なので、やり足りていない人は、しっかりやっておいてください。（提出は授業で呼びかけます）
※これまでのプリント類は授業で使います。必ずファイルに入れて保管しておいてください。